

寄り添いひたすら話を聞く



湯田町 高木 みわ子

訪問介護という仕事をさせて
いただいております。生活支援
には、掃除、洗濯、調理、買
物、入浴、見守りなどいろいろ
なことがあります。利用者様
のお話をよく聞き話し相手をする
ということも、とても大切なこ
とのひとつです。こちらの意見
を言うのではなく、ひたすら話
を聞いてあげ、その人に寄り添
うということなのです。そうい
ったことが、安心して暮らせる
ということにつながっていくと
思うのです。

健康な方、障がいを持たれた
方で、それぞれ皆違います。
その人に合った接し方をして、
決して否定的なことは言わない
ことだと思います。十人十色と
言います。考え方、感じ方が違
って当たり前です。また、介護
という仕事の中で、利用者様
のご希望に少しでも添えるよう
に書きまします。出かける前にも
一度復唱して、再度チェックを
して、うっかりミスのないよう
よけいなものは買わないよう
と気をつけております。

私自身、姑の介護をしてもう
五年余りになります。人生の
大先輩の方々にいろいろ教えて
いただきながら、勉強の毎日
です。

誰もが安心して暮らせるため
には、まずその人に寄り添うと
いうことではないかと思ひます。
地域やお隣同士、大人も子ども
もいっしょになって話を聞いて
あげる。言葉が一言足りないた
めに、お互いの思いに、くい違
いができてしまったりすること
が多いと思うのです。思いやる
気持ち、思いやる心がとても大
切なことではないでしょうか。

誰もが安心して暮らせる――
とても難しいことなかもしれ
ません。でも、難しく考えずに、
声をかけあい、できることから
やっていけばよいのではないで
しょうか。



教育委員会からのお知らせ

★平成25年 下諏訪町成人式のお知らせ

成人該当者：平成4年4月2日～平成5年4月1日までに生まれた人～



期日：平成25年1月13日（日）
受付：午前11時30分
入場：受付終了次第
開式：正午
場所：下諏訪総合文化センター



該当者（当町在住の方・親等が在住の方）には、出欠席の往復八ガキを11月初旬にお送りしました。必要事項をご記入の上、11月30日（金）までにご返信ください。

記念となる成人式を自分たちで運営してみませんか？

成人を迎える方の中から、成人式運営スタッフを募集します。役割は、式典受付・町民憲章の唱和・成人の詞・司会・祝電披露などです。希望される方はご連絡ください。

問い合わせ：下諏訪町教育委員会 生涯学習係 ☎27-1111（内線718）

★町民大学 下諏訪を学ぶ⑥

演題：身近な歴史を後世に

講師：諏訪湖博物館・赤彦記念館 宮坂 徹 館長

日時：12月2日（日） 午後1時30分～午後3時

会場：文化センター集会室



マキの祠と蔵

私たちが暮らしている下諏訪にも、何千年にわたる歴史があります。そして今暮らしている私たちも、まさに歴史の1ページを書き込んでいます。「歴史・文化」というと、何か大きな時代のうねりや変革を想像しがちですが、私たちの身の回りの移り変わりに目を向けて、伝え残していきたい歴史・文化について考えてみたいと思います。（講師コメント）

トピックス

四月から教育こども課にお世話になり、はや年の瀬を迎えようとしています。

教育こども課は、従来の教育委員会に加えまして、子育て支援部門や保育園、子育てふれあいセンター、せせらぎ園など、幼児から保育園、小学校児童、中学校生徒まで、教育委員会全体が連携をもって魅力ある事業を計画し実施していると、この職場に来て改めて実感しているところです。

また、教育こども課では、文化センターや地区分館を中心とする生涯学習の推進、下諏訪体育館を拠点に住民の体力向上やスポーツに親しむ環境の整備、読書や学習の拠点となる図書館、地域の文化財の保存や各種展示会を開催している博物館など、住民の皆様の生涯学習やスポーツの推進など、実に幅広い分野がござ

います。

このような状況の中、注目しましたことは「みんなで進める地域ぐるみのあいさつ運動」です。一日の始まりの「おはよう」から家での「おかえり」まで、元気で心のこもったあいさつが全町に広がっていることに、喜びと元気がわくような気がします。

（矢島）

園児のつづき

生クリームが苦手なY男くん
おやつゼリーに
Y男くん「先生、オレさあ生クリームが
生だから食べられないヨ〜」
先生「じゃあ、煮てみる？…なーんて」
さくら保育園 小松 裕美 先生

新幹線「ごまち」の運転手になりたいAくん
おやつを食べていた時のこと
Aくん「先生 ごまちはね、秋田に停まるんだよ」
先生「へえー」
Bくん「ちがうよ、駅に停まるんだよ」（得意気に）
先生「その通り。」
みずべ保育園 茅野 先生